# 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日


上場会社名　株式会社　昭文社　　上場取引所　東
コード番号　9475　URL　http://www.mapple.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 黒田　茂夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　経営管理本部長　(氏名) 大野　真哉　TEL 03-3556-8171

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第2四半期 | 6,217 | △7.1 | △116 | ― | △95 | ― | △161 | ― |
| 25年3月期第2四半期 | 6,694 | △10.7 | △368 | ― | △333 | ― | △432 | ― |

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　△24百万円　(―%)　25年3月期第2四半期　△536百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第2四半期 | △9.70 | ― |
| 25年3月期第2四半期 | △26.00 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第2四半期 | 32,606 | 28,295 | 86.8 | 1,701.60 |
| 25年3月期 | 33,795 | 28,652 | 84.8 | 1,723.08 |

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　28,295百万円　25年3月期　28,652百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | ― | 0.00 | ― | 20.00 | 20.00 |
| 26年3月期 | ― | 0.00 | | | |
| 26年3月期(予想) | | | ― | 20.00 | 20.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,990 | △4.4 | 450 | 65.3 | 490 | 46.4 | 330 | △7.8 | 19.85 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期2Q | 17,307,750 株 | 25年3月期 | 17,307,750 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期2Q | 679,214 株 | 25年3月期 | 679,064 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期2Q | 16,628,595 株 | 25年3月期2Q | 16,628,808 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

（１）経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）財政状態に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

３．四半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（継続企業の前提に関する注記） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（セグメント情報等） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１） 経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）における我国の経済は、日銀による大胆な金融緩和や、新政権による経済政策を背景とした円安、株式市場の回復等、企業を取りまく事業環境が好転したことにより企業業績も回復の兆しが見え始め、景気も緩やかに回復しつつあります。

このような状況の中、当社グループにおける第 2 四半期連結累計期間の業績は、第 1 四半期同様スマートフォン等の普及に伴う地図出版物の売上減少が続く中、マップルマガジン『梅田』、マップルマガジン『富士山』といった話題性の高い商品も投入してまいりましたが、中国、韓国等の海外版マップルマガジン、ガイドブックの売上が減少するとともに、第 1 四半期に発生した返品増の影響もあり、市販出版物の売上高は 36 億 38 百万円と前年同期に比べ 5 億 55 百万円（13.2%）減少いたしました。一方、電子売上においては、引き続き PND（簡易型カーナビゲーション）の売上が好調に推移したことによりロイヤリティ収入が増加するとともに、企業業績の好転を受け民間企業への地図データ提供が堅調に推移しました。これにより電子売上の売上高は 20 億 39 百万円となり前年同期に比べ 1 億 37 百万円(7.2%)増加しました。

また、当第 2 四半期会計期間においては、現在当社グループが注力しているスマートフォン向けサービスとして、従来より提供している出版物へのデジタル付録『マップルリンク』採用商品の拡大や機能拡充等を推進するとともに、スマートフォン向けナビアプリ『マップルナビ K』も発売開始いたしました。さらに、旅好きな女性に圧倒的支持を得ている『ことりっぷ』でのコミュニティサイトのオープンや、ことりっぷ編集部が目利きとなりセレクトした商品を提供する通販サイト『ことりっぷお取り寄せ』も開始いたしました。これにより売上高合計は前年同期に比べ 7.1%減少し、62 億 17 百万円となりました。損益面におきましては、前期にあった新海外ガイドシリーズ創刊に伴う原価高の影響は小さくなったものの、売上減少や返品増加による減益要因により売上総利益は減少しましたが、広告宣伝費や研究開発費等の販売費及び一般管理費の大幅削減もあり、営業損失は 1 億 16 百万円と前年同期より改善する結果となりました（前年同期は営業損失 3 億 68 百万円）。それに伴い、経常損失は 95 百万円となりました（前年同期は、経常損失 3 億 33 百万円）。また、当社子会社の事業の一部を吸収分割の方法で事業譲渡したことに伴い、事業分離における移転利益 33 百万円を特別利益として計上いたしました。この結果当四半期純損失は 1 億 61 百万円（前年同期は、四半期純損失 4 億 32 百万円）となりました。

なお、当社グループにおける事業セグメントにつきましては、従来、事業の中核である地図・ガイドデータベースの情報の提供方法に基づき、出版物等の紙媒体で提供する「出版事業」と各種データ等を電子媒体で提供する「電子事業」の 2 事業区分として報告しておりました。しかし変化の激しい近年、情報提供媒体も紙媒体中心から、インターネットや携帯端末といった電子媒体へと急速な広がりを見せております。そのような状況の中、当社グループにおきましても出版物とスマートフォンとの連動したサービスや電子書籍等、単一の媒体にとどまらない総合的サービスが重要となってきております。これにより従来の提供媒体に基づく事業セグメントは適切ではないと判断し、当連結会計年度より単一セグメントに変更しております。

（２） 財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、326 億 6 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 11 億 89 百万円（3.5%）減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が 16 億 42 百万円、仕掛品が 1 億 27 百万円、投資有価証券が 1 億 98 百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が 17 億 1 百万円、商品及び製品が 5 億 85 百万円、流動資産その他が 5 億 32 百万円、データベースが 2 億 77 百万円減少したことであります。負債合計は、43 億 11 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 8 億 31 百万円（16.2%）減少いたしました。この主な要因は、繰延税金負債が 1 億 31 百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が 5 億 88 百万円、返品調整引当金が 66 百万円、退職給付引当金が 55 百万円、短期借入金が 74 百万円減少したことであります。純資産においては、利益剰余金が剰余金の配当および当四半期純損失により 4 億 93 百万円減少したため、純資産合計は 3 億 57 百万円（1.2%）減少し、282 億 95 百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 86.8%と 2.0 ポイント改善しております。

（キャッシュ･フローの状況）

当第２四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物の残高は、101 億 21 百万円となり、前連結会計年度末と比較して 16 億 42 百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ･フロー」は、17 億 2 百万円の収入となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益が 63 百万円の損失であったことに加え、仕入債務の減少額が 5 億 81 百万円、返品調整引当金の減少額が 66 百万円あった一方で、売上債権の減少額が 16 億 71 百万円、減価償却費及びその他の償却費が 6 億 39 百万円、たな卸資産の減少額が 4 億 49 百万円あったことであります。

「投資活動によるキャッシュ･フロー」は、4 億 13 百万円の収入となりました。その主な要因は、無形固定資産の取得による支出が 1 億 91 百万円あった一方で、投資有価証券の売却による収入が 5 億 96 百万円あったことであります。

「財務活動によるキャッシュ･フロー」は、4 億 73 百万円の支出となりました。その主な要因は、配当金の支払額が 3 億 32 百万円あったことであります。

（３） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第２四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高が前年同期に比べ大幅な減少となっておりますが、当初予想を若干下回る水準で留まっていることや、売上原価、経費面におきましても予想に対し削減傾向となっているため、利益面では当初予想よりも改善した結果となっております。しかし今後の業績におきましては、市販出版物の状況は依然として厳しくなるものと予想されるとともに、経費面におきましてもスマートフォン向けサービスの拡充や新規事業への取り組み等もあり経費は増加傾向にあるものと判断しております。

これらの状況を踏まえ、通期の業績予想につきましては、平成 25 年 5 月 15 日に発表いたしました数値を以下の通り変更いたしました。

売上高　：139 億 90 百万円（従来予想 143 億 40 百万円）、
営業利益：　4 億 50 百万円（従来予想　　4 億 60 百万円）、
経常利益：　4 億 90 百万円（従来予想　　5 億 00 百万円）、
当期純利益：3 億 30 百万円（従来予想　　3 億 10 百万円）、

なお、業績の見通しにつきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因の一部である当社の事業におけるリスクについては、平成25年6月27日提出の当社の「第54期有価証券報告書(平成24年4月1日～平成25年3月31日)」に記載されておりますので、ご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１） 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,555,177 | 9,197,221 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,604,442 | 2,903,172 |
| 有価証券 | 1,024,288 | 1,024,567 |
| 商品及び製品 | 1,672,299 | 1,087,071 |
| 仕掛品 | 455,255 | 582,397 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,923 | 5,016 |
| 繰延税金資産 | 319,483 | 316,541 |
| その他 | 643,542 | 110,776 |
| 貸倒引当金 | △8,840 | △7,924 |
| 流動資産合計 | 16,269,574 | 15,218,840 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,806,685 | 2,742,737 |
| 土地 | 6,166,324 | 6,166,324 |
| その他（純額） | 216,521 | 156,322 |
| 有形固定資産合計 | 9,189,531 | 9,065,385 |
| 無形固定資産 | | |
| データベース | 4,482,883 | 4,205,752 |
| のれん | 224,705 | 198,446 |
| その他 | 830,793 | 739,179 |
| 無形固定資産合計 | 5,538,383 | 5,143,378 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,341,335 | 1,539,793 |
| その他 | 1,856,591 | 2,042,385 |
| 貸倒引当金 | △399,575 | △403,181 |
| 投資その他の資産合計 | 2,798,351 | 3,178,996 |
| 固定資産合計 | 17,526,266 | 17,387,761 |
| 資産合計 | 33,795,840 | 32,606,601 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,127,827 | 539,294 |
| 短期借入金 | 944,333 | 869,531 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 129,166 | 104,170 |
| 未払法人税等 | 75,001 | 52,208 |
| 賞与引当金 | 322,781 | 303,502 |
| 返品調整引当金 | 715,052 | 648,796 |
| 受注損失引当金 | 18,823 | 15,715 |
| その他 | 577,016 | 496,768 |
| 流動負債合計 | 3,910,002 | 3,029,986 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 100,029 | 58,371 |
| 繰延税金負債 | 832,717 | 964,648 |
| 退職給付引当金 | 128,146 | 72,264 |
| 役員退職慰労引当金 | 171,700 | 184,100 |
| その他 | 750 | 2,092 |
| 固定負債合計 | 1,233,342 | 1,281,476 |
| 負債合計 | 5,143,345 | 4,311,463 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 9,903,870 | 9,903,870 |
| 資本剰余金 | 10,708,236 | 10,708,236 |
| 利益剰余金 | 8,213,235 | 7,719,417 |
| 自己株式 | △524,829 | △524,917 |
| 株主資本合計 | 28,300,511 | 27,806,606 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 351,984 | 488,532 |
| その他の包括利益累計額合計 | 351,984 | 488,532 |
| 純資産合計 | 28,652,495 | 28,295,138 |
| 負債純資産合計 | 33,795,840 | 32,606,601 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 6,694,590 | 6,217,979 |
| 売上原価 | 4,902,110 | 4,515,865 |
| 売上総利益 | 1,792,480 | 1,702,113 |
| 返品調整引当金繰入差額 | △61,814 | △66,256 |
| 差引売上総利益 | 1,854,294 | 1,768,369 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,223,142 | 1,885,266 |
| 営業損失（△） | △368,847 | △116,897 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 11,280 | 1,538 |
| 受取配当金 | 12,263 | 12,727 |
| 受取賃貸料 | 11,299 | 15,358 |
| 保険配当金 | 3,968 | 3,425 |
| その他 | 15,111 | 7,333 |
| 営業外収益合計 | 53,923 | 40,384 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 8,733 | 7,965 |
| 賃貸収入原価 | 7,650 | 4,314 |
| その他 | 2,511 | 6,482 |
| 営業外費用合計 | 18,896 | 18,762 |
| 経常損失（△） | △333,820 | △95,275 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,628 | 157 |
| 事業分離における移転利益 | － | 33,716 |
| 特別利益合計 | 1,628 | 33,873 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 666 | 527 |
| 固定資産除却損 | 3,055 | 1,822 |
| 会員権評価損 | 200 | － |
| 特別損失合計 | 3,922 | 2,349 |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △336,114 | △63,750 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 20,287 | 25,943 |
| 法人税等調整額 | 76,002 | 71,549 |
| 法人税等合計 | 96,290 | 97,492 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △432,404 | △161,243 |
| 四半期純損失（△） | △432,404 | △161,243 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △432,404 | △161,243 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △97,584 | 136,548 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △6,318 | － |
| その他の包括利益合計 | △103,903 | 136,548 |
| 四半期包括利益 | △536,308 | △24,695 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △536,308 | △24,695 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | － | － |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △336,114 | △63,750 |
| 減価償却費及びその他の償却費 | 629,495 | 639,205 |
| 事業分離における移転利益 | － | △33,716 |
| 会員権評価損 | 200 | － |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 1,137 | 2,690 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 20,119 | △2,672 |
| 返品調整引当金の増減額（△は減少） | △61,814 | △66,256 |
| 受注損失引当金の増減額（△は減少） | △3,868 | △3,108 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 8,818 | 9,957 |
| 受取利息及び受取配当金 | △23,543 | △14,266 |
| 受取賃貸料 | △11,299 | △15,358 |
| 支払利息 | 8,733 | 7,965 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 945,466 | 1,671,769 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | 292,108 | 449,356 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △606,072 | △581,359 |
| その他 | △451,761 | △271,660 |
| 小計 | 411,604 | 1,728,795 |
| 利息及び配当金の受取額 | 21,860 | 14,362 |
| 賃貸料の受取額 | 9,552 | 17,742 |
| 利息の支払額 | △7,103 | △7,869 |
| 法人税等の支払額 | △23,750 | △50,163 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 412,162 | 1,702,866 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △103,663 | △23,511 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2,149 | 567 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △291,664 | △191,332 |
| 無形固定資産の売却による収入 | － | 100 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △632 | △35,910 |
| 投資有価証券の売却による収入 | － | 596,668 |
| 貸付金の回収による収入 | 31,861 | 4,473 |
| 事業譲渡による収入 | － | 62,193 |
| その他 | － | △10 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △361,949 | 413,237 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △114,798 | △74,802 |
| 長期借入金の返済による支出 | △107,956 | △66,654 |
| 自己株式の取得による支出 | △79 | △87 |
| 配当金の支払額 | △331,704 | △332,238 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △554,537 | △473,782 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △504,324 | 1,642,322 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,662,625 | 8,479,466 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 8,158,301 | 10,121,788 |

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

「Ⅱ　当第２四半期連結累計期間　（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載のとおりであります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日）

当社グループは単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

（報告セグメントの変更等に関する事項）

当社グループにおける事業セグメントにつきましては、従来、事業の中核である地図・ガイドデータベースの情報の提供方法に基づき、出版物等の紙媒体で提供する「出版事業」と各種データ等を電子媒体で提供する「電子事業」の２事業区分として報告しておりました。しかし変化が激しい近年、情報提供媒体も紙媒体中心から、インターネットや携帯端末といった電子媒体へと急速な広がりを見せております。

そのような状況の中、当社グループにおきましても出版物とスマートフォンとの連動したサービスや電子書籍等、単一の媒体にとどまらない総合的サービスが重要となってきております。これにより従来の提供媒体に基づく事業セグメントは適切ではないと判断し、当連結会計年度より単一セグメントに変更しております。